昭和60年11月11日第三種郵便物認可　毎月１回１日発行

HOLSTEIN
ホルスタイン通信

2014-7

平成26年７月１日発行　通巻第７２３号
発行所　北海道ホルスタイン農業協同組合
〒001-8555 札幌市北区北15条西5丁目
電話 011-726-3111 FAX 011-726-3135
ホームページアドレス http://www.holstein.or.jp
発行人　専務理事　齋　藤　眞　澄
編集者　参　事　藤　澤　義　美

主な項目

◆ 当組合第68回通常総会 …… １頁
◆ 2014年北海道ブラックアンドホワイトショウ …… ４頁
◆ 2014年共進会ジャッジングスクール …… 12頁
《連載：〈第14回全共北海道大会に想いを込めて〉〈浴石随筆〉》

北海道ホルスタイン農業協同組合　第68回通常総会

- 第16回北海道総合畜産共進会（乳用牛部門）の開催・酪農後継者育成と後代検定娘牛部門への出品促進
- 第14回全日本ホルスタイン共進会の北海道実行委員会事務局としての体制つくり
- 家畜改良対策推進事業の支援、ゲノミック評価の利活用・普及推進

第68回通常総会が、５月28日（水）札幌市（かでる2.7）において開催され、平成25年度の事業報告、26年度の事業計画などの提出議案が原案どおり可決承認されました。

開会に当たり、北　良治組合長は、ご臨席の来賓各位や組合員に謝辞を述べるとともに「昨年を振り返ると、春先の低温や天候不順により農作業が遅れたほか、局地的な大雨や干ばつ降雹などによる牧草の生育遅れや夏の暑さによる分娩時期の遅れなどの影響を受けて生乳生産量は過去５年間で最低となり、さらには円安などの影響で生産資材や原油価格の高騰もあり経営・生産環境は先行き不安な厳しい状況にあった。

ここ数年の国内外の目まぐるしい情勢変化の中で、酪農家の離農戸数が３年連続で200戸を上回った。この離農に歯止めがかからない要因として高齢化が最大の原因であり、また後継者不在や後継者はいるものの将来的な経営不安などがあげられている。さらには、国内外の異常気象や円安による生産資材や原油価格の高止まりが続く中で、最大のヤマ場を迎えているTPP交渉は、その交渉内容も明らかにされず、今後の酪農経営に対する不安を払拭できない状況にあり、何としても、国会決議は遵守してもらうことを強く求めるものであります。

第14回全日本ホルスタイン共進会については、来年の平成27年10月23日から４日間、安平町での

開催に向けて北海道実行委員会の事務局として、構成メンバーである北海道をはじめ29の関係機関・団体と密接な連携をはかり、体制づくりに取り組む。

厳しい酪農情勢の中で、血統登録を基礎とした乳牛改良の成果が組合員の皆様の酪農経営に十分生かせるよう当組合としても、なお一層の経営の効率化と事業の充実に取組んで参る。」と述べました。

ご祝辞をいただいた
北海道農政部
竹林 孝　部長

続いて、竹林 孝北海道農政部長からは「今年は春先の天候は比較的恵まれており、少し雨不足の地域もあるが牧草の生育やサイレージトウモロコシの播種作業は概ね順調に進んでいるものと承知している。一方で、市乳生産は昨年７月以降現在に至るまで前年を下回る状況が続いており、酪農家戸数や搾乳牛頭数の減少に端的に現れているように酪農の生産基盤の立て直しが我々関係者の大変大きな課題となっている所です。道としては、新たな担い手の受け入れを始め家族経営を補完する地域への支援システムの形成や大型法人の育成など、皆様方と一丸となって取り組んで行く考えです。また、私ども道内関係者が大きな懸念を持っているTPP交渉につきましては、先週シンガポールで閣僚会議が開催され、論点が整理されつつあり議論がかみ合って来たという話しも聞いている所ですので引き続き交渉の状況を注視しながら将来に禍根を残すことがないようオール北海道でしっかりと対応したいと考えています。

ホルスタイン農協においては、昭和23年に前身である北海道ホルスタイン種生産農業協同組合として設立されて以来、血統登録や体型審査、共進会の開催など、乳牛の資質向上などを通じて本道の酪農振興に多大な貢献をいただいているところであり、近年、若い後継者が乳牛改良や審査を学ぶ講習会サクセッサープログラムを開催していると聞いており、こうした催しホルスタイン農協だからこそ出来るものであり、素晴らしい取り組みであると感じています。今後とも、生乳生産基盤を支える大きな柱である優れた乳牛の作出に益々役割を果たされることを期待しています。

ご祝辞をいただいた
北海道酪農協会
中曽根 宏　会長

議長を務めていただいた
豊富町 栗城 一憲 様

来年10月に国内最大の酪農の祭典全日本ホルスタイン共進会が開催されますが、組合を中心とした実行委員会が其々の立場・ポジションでその役割をしっかりと果たしていくことが重要と考えておりますのでお集まりの皆様の引き続きのご支援ご協力を私の立場からもお願いを申し上げます。」と祝辞をいただきました。

引き続き、中曽根 宏北海道酪農協会長から祝辞を頂戴し、熊野康隆北海道酪農検定検査協会専務をご紹介申し上げ議事に入りました。

総会議長には、豊富町の栗城一憲氏が選出され次の議案４件が承認されました。

【議案】

第１号　平成25年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、附属明細書、剰余金処分案の承認について

第２号　平成26年度事業計画及び収支計画の設定について

第３号　平成26年度賦課金の賦課及び徴収方法について

第４号　理事及び監事の報酬について

【事業報告】

基幹事業の、日本ホルスタイン登録協会北海道支局からの委託による登録事業、ならびに市場・斡旋の経済事業はほぼ計画どおりの実績となり収支は前年並みの1,000万円余りの剰余金となりました。

【平成26年度事業計画】

組合組織の経営安定と運営の合理化に留意しながら、乳牛改良専門農協として、引き続き乳牛の能力や体型の向上のための育種改良の基礎である登録事業や体型審査事業はもとより、牛群検定や後代検定事業、乳用素牛の供給を基本とした市場流通事業、そして次代を担う酪農後継者育成事業等、諸事業の遂行に努める。特に、昨年度から実施された国の「家畜改良推進事業」におけるスニップ検査やゲノミック評価結果等の利活用及びスニップ情報を含む各種遺伝情報の管理を行い、加えて、ゲノミック評価の普及推進を図りながら、酪農経営の改善に有効活用されるよう努めます。

平成26年度の重点事項

1．組合員協議会、海外及び女性研修会・後継者育成プログラムを通じて、組合事業への理解を深め、組合員の加入促進を図り、組合組織の充実強化と時代に対応できる事業展開を図ります。

2．道内の乳牛改良推進体制を確立するため北海道乳牛改良委員会の構成団体として諸団体と連携協調支援を図ります。

3．酪農学園大学との包括連携協定により、講義及び実習に職員を講師として積極的に派遣するとともに、大学と共同実施する「サクセッサープログラム」への学生参加を促進します。

4．第16回北海道総合畜産共進会「乳用牛部門」を安平町にて開催するとともに、酪農後継者の育成や後代検定娘牛部門への出品を促進します。

5．第14回全日本ホルスタイン共進会の北海道実行委員会の事務局として、構成メンバーである関係機関団体と密接な連携をはかり、円滑な体制づくりに取り組みます。

6．家畜改良対策推進事業（新しい評価手法の確立対策）を支援し、ＳＮＰ検査の実施、ゲノミック評価結果等の利活用および各種遺伝情報（SNP等）の管理を行うとともに講習会等を開催し、ゲノミック評価の普及推進を図る。

7．登録の信憑性の保持と改良集団の拡大を図るとともに、登録情報を活用した交配相談並びに近親交配回避システムの改善に努めます。

【優秀牛群等の表彰】

通常総会に先立ち、平成25年度優秀牛群などの表彰を行い、各部門を代表して次の方々に表彰盾を授与し、その功績を称えました。

総合優秀牛群
帯広市　　杉浦　尚　様

体型優秀牛群
遠別町　　佐久間　陽生　様

能力優秀牛群
天塩町　　遠藤　潤一　様

審査成績優秀牛
豊富町　　栗城　一貴　様

生涯乳量優秀牛
天塩町　　高橋　和美　様

生涯乳量優秀牛の表彰を受ける
天塩町：高橋 和美 様

【一般社団法人 北海道ホルスタイン協会 平成26年度定時総会】

北海道ホルスタイン協会の平成26年度定時総会は、組合の通常総会終了後に開催され、提出議案は原案通り可決承認されました。

第１号　平成25年度事業報告書・収支計算書・財産目録・貸借対照表の承認について

第２号　平成26年度事業計画及び収支予算の設定について

第３号　平成26年度会費の賦課及び徴収方法について

2014年 北海道 ブラック アンド ホワイト ショウ

審査員：松 原 秀 雄　氏〈清水町　酪農家〉
平成26年5月24(土)・25(日)　北海道ホルスタイン共進会場（安平町早来）

グランド・チャンピオン(インターミディエイト・チャンピオン)

TLM GO ウイン トリニテイ ET 号　　帯広市　㈲十勝ライブストックマネージメント さん　出品

リザーブ・グランド・チャンピオン(シニア・チャンピオン)

レデイスマナー MB セレブリテイ 号　　更別村　天野　洋一 さん　出品

北海道ホルスタイン改良協議会〈上野元一会長〉は、2014年北海道ブラックアンドホワイトショウ（B&Wショウ）を、平成26年5月24日(土)～25日(日)、安平町早来の北海道ホルスタイン共進会場において開催しました。会を重ねる毎に盛況な開催となっている春のビッグイベントB&Wショウは、来年に迫った全共に向け例年にも増しての賑やかな2日間となり、当日申し込みを含めて251頭(ジャージー種19頭)の精鋭が出品され、各クラスにおいて優美な牛達がお披露目され、その覇が競われました。

ホルスタイン種部門では、個体出品14クラスの審査の結果、10部ジュニア3歳クラスで帯広市の㈲十勝ライブストックマネージメントさんが出品したTLM GO ウイン トリニテイ ET 号がグランドチャンピオン(インターミディエイトチャンピオン)に、13部5歳クラスで更別村の天野洋一さんが出品したレデイスマナー MB セレブリテイ 号がリザーブグランドチャンピオン(シニアチャンピオン)を獲得しました。

ジャージー種部門においては4クラスの審査が行われ、ジュニアとシニアのチャンピオンとリザーブチャンピオンが選出されました。

グランド・チャンピオン
TLM GO ウイン トリニテイ ET(ブレイデール ゴールドウイン)
出品：帯広市 ㈲十勝ライブストックマネージメントさん

リザーブ・グランド・チャンピオン
レデイスマナー MB セレブリテイ(デユドツク ミスター バーンズ ET)
出品：更別村　天野　洋一さん

グランドチャンピオン・各クラスチャンピオン

ホルスタイン種

チャンピオン	出品番号	名　　号	父　　牛	出　品　者　（敬称略）
G•C(I•C)	1011	TLM GO ウイン トリニテイ ET	ブレイデール ゴールドウイン	帯広市　㈲十勝ライブストックマネージメント
RG•C(S•C)	1304	レデイスマナー MB セレブリテイ	デユドツク ミスター バーンズ ET	更別村　天野　洋一
J•C	605	ローヤルランド ポーラ アツトウツド	メープルダウンズアイ G W アツトウツド ET	大樹町　木村　達也
RJ•C	510	グランデイール ゴールド イルカシヨー チヤント ET	ブレイデール ゴールドウイン	広尾町　佐藤　孝一
RI•C	806	バージニア ダミオン アース	アーバクレス ダミオン	更別村　今村　慎吾
RS•C	1405	ノースフイールド アドベント ビンザー	KHW カイト アドベント RED ET	幌延町　無量谷　裕

ジャージー種

J•C	2005	アサナベ VR ルイス カルミーネ	アリスーザ フアラー バーテイゴー ET	広尾町　佐藤　孝一
RJ•C	2004	キヨクノー ミス ゴールド キユート	SHF センチユーリアン サルタン	旭川市　旭川農業高等学校
S•C	2203	J ライトホープ リギンズ ネルル ET	ブライドン リメイク コメリカ ET	帯広市　加藤　聖墾
RS•C	2103	グリークエスト MMC ミニスター メープル	セレクトスコツト ミニスター ET	弟子屈町　坪井　新奈

写真提供：ホルスタインマガジン社

※氏名•団体名等敬称略

ホルスタイン種

グランド・チャンピオン
（インターミディエイト・チャンピオン）
第10部　ジュニア３歳クラス　１位

1011 TLM GO ウイン トリニテイ ET（ブレイデール ゴールドウイン）
出品者：帯広市　㈲十勝ライブストックマネージメント

リザーブ・グランド・チャンピオン
（シニア・チャンピオン）
第13部　５歳クラス　１位

1304 レデイスマナー MB セレブリテイ（デユドツク ミスター バーンズ ET）
出品者：更別村　天野　洋一

ジュニア・チャンピオン
第６部 未経産シニアクラス　１位

605 ローヤルランド ポーラ アツトウツド（メープルダウンズアイ G W アツトウツド ET）
出品者：大樹町　木村　達也

リザーブ・ジュニア・チャンピオン
第５部 未経産シニアミドルクラス　１位

510 グランデイール ゴールド イルカシヨー チヤント ET（ブレイデール ゴールドウイン）
出品者：広尾町　佐藤　孝一

リザーブ・インターミディエイト・チャンピオン
第８部　ジュニア２歳クラス　１位

806 バージニア ダミオン アース（アーバクレス ダミオン）
出品者：更別村　今村　慎吾

リザーブ・シニア・チャンピオン
第14部　成牛クラス　１位

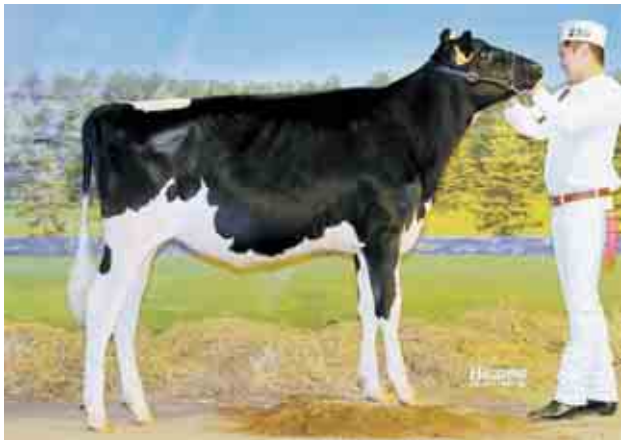
1405 ノースフイールド アドベント ビンザー（KHW カイト アドベント RED ET）
出品者：幌延町　無量谷　裕

各クラス１等１席

第１部　育成ジュニアクラス　１位

124 セジス ビユーテイ アイオーン コーリン（ミツドフイールド CCM アイオーン）
出品者：清水町　高橋　喜一

第２部　育成シニアクラス　１位



230 SJファーム ゴールド C エルセレーヌ（ミスター チヤシテイー ゴールド チツプ ET）
出品者：音更町　小原　潤哉

第３部　未経産ジュニアクラス　１位

349 フオレツクス アメイジング ベテイ B フタゴ（ミスター アトリーズ アルタアメイジング ET）
出品者：中札内村　森　淑嗣

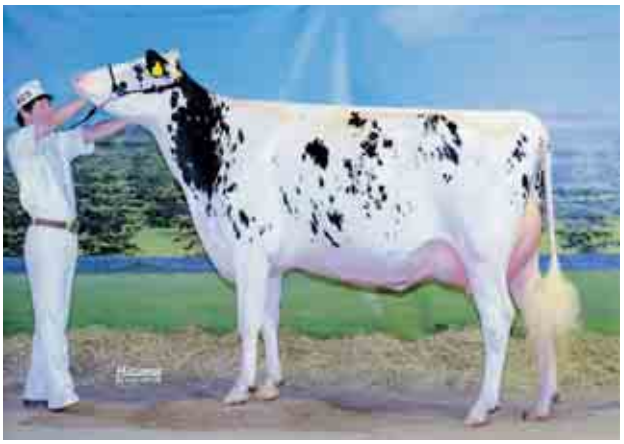
第４部　未経産ミドルクラス　１位

443 ローヤルランド ジユーデイ スター アイオーン（ミツドフイールド CCM アイオーン）
出品者：大樹町　木村　達也

第7部 ジュニアカップ　1位

701 センターリバー アード アンナ エコー ET（パインツリー シド ET）
リードマン：中標津町　中川　泰征

第9部 シニア2歳クラス　1位



925 ベルベット アイオーン ルル（ミッドフイールド CCM アイオーン）
出品者：清水町　浅野　典英

第11部 シニア3歳クラス　1位

1106 プラムオーチヤード ゴールド エリーゼ ET（ブレイデール ゴールドウイン）
出品者：日高町　梅村　義郎

第12部 4歳クラス　1位

1229 ダンケー ドラマチツク エリア（シヤドーリツジ ドラマチツク）
出品者：清水町　串田　健太郎

第15部　ベストスリーフィーメイル　　1位　岩見沢市　㈱瀬能牧場
第16部　カウンティハード（支庁対抗 5頭1組（未経産牛2頭以上））　　1位　十勝
第17部　ジュニアゲッツオブサイアー
（未経産 国内後代検定参加同一種雄牛産子3頭1組）　1位
JP3H53584 ミッドフイールド CCM アイオーン
443 ローヤルランド ジユーデイ スター アイオーン　大樹町　木村　達也
515 スミツクランド アイジヨン アイ ローズ　大樹町　角倉　充彦
607 ビユーテイ アサルトスカイ ハーゲン RED ET　鹿追町　高田　泰輔
第18部　シニアゲッツオブサイアー
（経産 国内後代検定参加同一種雄牛産子2頭1組）　1位
JP3H53584 ミッドフイールド CCM アイオーン
850 パーカー アイオーン マリア　音更町　山田　哲義
925 ベルベット アイオーン ルル　清水町　浅野　典英
※）リードマンシップコンテスト　ベストリードマン　中標津町　中川　泰征
※）プレミア・ブリーダー　恵庭市　㈲福屋牧場
※）プレミア・エキジビター　〃　〃

ジャージー種

ジュニア・チャンピオン
第20部 未経産シニアクラス　1位

2005 アサナベ VR ルイス カルミーネ（アリスーザ フアラー バーテイゴー ET）
出品者：広尾町　佐藤　孝一

リザーブ・ジュニア・チャンピオン
第20部 未経産シニアクラス　2位

2004 キヨクノー ミス ゴールド キユート（SHF センチユーリアン　サルタン）
出品者：旭川市　旭川農業高等学校

シニア・チャンピオン
第22部　3歳以上クラス　1位

2203 J ライトホープ リギンズ ネルル ET（ブライドン リメイク コメリカ ET）
出品者：帯広市　加藤　聖墾

リザーブ・シニア・チャンピオン
第21部　3歳未満クラス　1位

2103 グリークエスト MMC ミニスター メープル（セレクトスコツト ミニスター ET）
出品者：弟子屈町　坪井　新奈

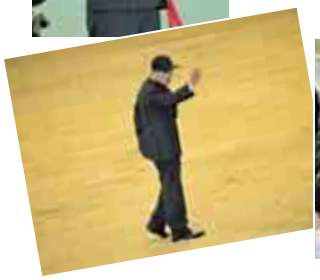
第19部 未経産ジュニアクラス　1位

1907 アサナベ FR ルイス カーメル（エーボンリー CF GT ボールズ オブ ファイアー ET）
出品者：広尾町　佐藤　孝一

2014 Hokkaido Black & White Show

審査員：松 原 秀 雄 氏

スピーディな進行・展開とともに、人柄がにじみ出るような審査講評が印象的



デーリィプリンセス

右：羽藤 絵里子さん＜陸別町＞
左: 田中 利望菜さん＜札幌市＞

来賓挨拶

右：(独)家畜改良センター新冠牧場 大森 場長
左：北海道ホルスタイン農協 小椋 副組合長

ジュニア・チャンピオン

605 ローヤルランド ポーラ アットウッド（メーブルダウンズアイ G W アットウッド ET）
出品者：大樹町 木村 達也 さん

表彰授与：上野会長

リザーブ・ジュニア・チャンピオン

510 グランディール ゴールド イルカシヨー チヤント ET（ブレイデール ゴールドウイン）
出品者：広尾町 佐藤 孝一 さん

表彰授与：横田副会長

グランド・チャンピオン
（インターミディエイト・チャンピオン）

1011 TLM GO ウイン トリニテイ ET（ブレイデール ゴールドウイン）
出品者：帯広市　（有）十勝ライブストックマネージメント さん

リザーブ・グランド・チャンピオン
（シニア・チャンピオン）

1304 レデイスマナー MB セレブリテイ（デユドツク ミスター バーンズ ET）
出品：更別村　天野 洋一 さん

昨年のG・Cに
継ぐ名誉

リザーブ・インターミディエイト・チャンピオン

806 バージニア ダミオン アース（アーバクレス ダミオン）
出品者：更別村　今村 慎吾 さん

リザーブ・シニア・チャンピオン

1405 ノースフイールド アドベント ビンザー（KHW カイト アドベント RED ET）
出品：幌延町　無量谷 裕 さん

2 年連続R・S・C

プレミア・ブリーダー・プレミア・エキジビター

恵庭市　㈲福屋牧場 さん
2年連続のダブル受賞

ベスト・リードマン

中標津町　中川 泰征 さん

ジュニアカップ チャンピオン

2年連続のJ・C・C

701 センターリバー アード アンナ エコー（バインツリー シド ET）
リードマン：中標津町 中川 泰征 さん
表彰授与：㈱JHBS 齋藤 副社長

ジュニアカップ リザーブ・チャンピオン

704 ダンケー スパークリング リルダ
（ジレット テイーウエーブ スパークリング ET）
リードマン：帯広市 伊藤 大智 さん

ベストスリーフィメイル

1026 セノーファーム デイストライ アイク（サイエンテイフイツク デイストライ ET）
1212 ノースフイールド ゴールドウイン アンブツシユ（ブレイデール ゴールドウイン）
1401 セノーファーム ED ロイ ブレンダ（ロイレーン ジヨーダン ET）
出品者：岩見沢市 ㈱瀬能牧場 さん

ジャージー種 ジュニア・チャンピオン

2005 アサナベ VR ルイス カルミーネ
（アリスーザ ファラー バーテイゴー ET）
出品者：広尾町　佐藤 孝一 さん
表彰授与：日本ジャージー登録協会 東山会長

ジャージー種 リザーブ ジュニア・チャンピオン

2004 キヨクノー ミス ゴールド キユート
（SHF センチユーリアン サルタン）
出品者：旭川市 旭川農業高等学校さん
表彰授与：北海道ジャージー振興協議会 加藤副会長

ジャージー種 シニア・チャンピオン

2年連続のS・C

2203 J ライトホープ リギンズ ネルル ET
（ブライドン リメイク コメリカ ET）
出品者：帯広市　加藤 聖燮 さん

ジャージー種 リザーブ シニア・チャンピオン

2103 グリークエスト MMC ミニスター メープル
（セレクトスコツト ミニスター ET）
出品者：弟子屈町　坪井 新奈 さん

来年のB&Wショウは・・

上野会長からの閉会挨拶で、来年のB&Wショウの審査員は岩見沢市の瀬能　剛さんに決定したと報告された。

（㈱JHBS管理部長　城丸）

主催:北海道ホルスタイン改良協議会

2014年 共進会 ジャッジングスクール

平成26年５月１日(木)　北海道ホルスタイン共進会場(安平町早来)

北海道ホルスタイン改良協議会（上野元一会長）は、去る５月１日(木)に安平町の北海道ホルスタイン共進会場において、道内各地からの受講者85名の出席を得て『2014年共進会ジャッジングスクール』を開催しました。

この研修は共進会審査に意欲を持つ方を対象に、地区改良協議会を窓口として道内各地より参加者を募り実施しているものです。毎年、共進会審査経験者から全く審査を経験した事の無い初心者まで、多数の方々に参加をいただいており、成績優秀者についてはホルスタイン農協主催のジャッジ研修会への推薦も行っています。

開会式では、上野会長からの挨拶の後、後援団体を代表して石狩ホルスタインクラブ 小林紀彦会長から歓迎の挨拶をいただき研修に入りました。

今年の研修も例年と同様、序列付けと審査講評に重点を置き、複数のディスカッショングループに分かれて実技研修を行う形式を採用し、審査パネラーには恵庭市の中川尚人氏とオールジャパンブリーダーズサービスの高橋忠司氏、討論委員長を横田 巌副会長が担当し、グループアドバイサーを当組合共進会認定審査員の福屋栄人氏＜恵庭市＞、瀬能 剛氏＜岩見沢市＞、福屋茂生氏＜家畜改良事業団＞のほか、当組合審査部長千葉義博、審査部次長小泉俊裕、審査課長田井道広が担当しました。

未経産牛１クラス(６頭)、経産牛２クラス(各６頭)について、受講者が個々に序列を付けた後で６つのディスカッショングループ(Ａ～Ｅ：一般受講者、Ｆ：初心者)に分かれ、それぞれのグループ内で５名程の受講者が代表して序列付けと審査講評を発表し、それに対してアドバイサーからアドバイスを受ける(アドバイスは講評についてのみおこない、順位については言及しません)といった実践的な形式での研修が行なわれ、各グループとも審査講評の方法についてグループアドバイサーに熱心に質問する姿が見られ、ジャッジングに対する受講者の熱意が感じられました。

その後、クラス毎に各グループの代表者が序列と審査講評を行い、最後にパネラーの中川尚人氏、高橋忠司氏から順位の正解と模範講評・質疑応答が行われ研修を終えました。

閉会式では、成績優秀者が発表され、受講者全員から盛大な拍手で祝福され、星崎政博副会長の閉会挨拶をもって無事終了いたしました。

（審査部企画課技師　松井）

成績優秀者（11名）

市町村・所属	氏　　名
北広島市	岩　田　政　彦
ジェネティクス北海道	川　又　満　幸
大 樹 町	穀　内　隆　志
清 水 町	小　坂　洋　平
清 水 町	田　中　育　生
ホルスタイン農協	田　村　知　正
中標津町	中　川　　将
岩見沢市	中　澤　忠　治
帯 広 市	村　上　敦　俊
上士幌町	吉　田　智　貴
ホルスタイン農協	若　林　佑　樹

（敬称略・五十音順）

第14回全共北海道大会に想いを込めて… vol.2：大樹町 角倉牧場（2）

すみのくらの史実 ～北海道の角倉～

1894（明27）年、東京で愛光舎を起こした角倉賀道のもとへ訪れたのが、京都で生まれ北海道へ旅発つさなかの角倉三郎でした。この時、賀道は三郎に一冊の本を贈り牧畜を勧め、宇都宮さん町村さんを頼りなさいと言いました。

ホルスタイン種雄牛

ジャージー種雄牛

【賀道が三郎に贈った本？】角倉家にある数点の資料に「賀道の牧場や名前にサーと書かれた立派な牛などたくさんの写真が載った本～」と記述がありました。おそらくは…、上下にある写真が掲載されたものと推察します。一連の写真は、120年以上も前のもので、アメリカから輸入したホルスタイン・ブラウンスイス・ジャージーなどの“純粋種”であり、説明には「純粋種を用いて改良を進めるに尽きる」との文言も。

フロンティア精神、人一倍それが旺盛だった三郎は未知なる地に身を置き、そこでの成功を想像していました。理想とした最上の地はアメリカでしたが、渡航を画策するに諸々の現実的な問題に突き当たり、取りあえずはつてを頼り、開拓が始まっていた未開の大地である北海道に理想の地を求めました。

札幌に到着した三郎は道庁拓殖部に勤務し、1896(明29) 年、命によりまさに開拓の扉が開かれようとしていた十勝南部の区割り測量に就きました。仕事を進めて行くうちに辺りの土地の肥沃さを知り、将来の可能性を図り探った結果、測量終了後の帰庁命令を断り職を辞して現在の角倉牧場所在地に土地十町歩を借り受けて開拓の鍬を入れました。農業の経験を持ち合わせていなかった三郎でしたが、先見に秀でた感性と人並み外れた行動力に努力を重ねて開拓を成功に納め、明治、大正、昭和へと時代が移りゆく間に大豆や小豆などの豆畑中心の農業を基本としながら、愛光舎の賀道から薦められた牧畜にも着手し、牛・馬・豚・羊・鶏などを飼養する複合経営の農場へと営みを変えて行きました。大勢の家族とともに、多い時には20名を超える使用人を置き、共に暮らした住いには28人もの人々が寝起きした時もあった大農場に発展し、取りあえずのはずだった入植は、実際にはそうではなく十勝の大地にどっしりと根を下ろした大樹（たいじゅ）となり、今ある角倉牧場への礎となりました。

家族と使用人、大勢の人々が暮らした藁葺屋根の住居（大正～昭和40年代）

純粋種牛群

ブラウンスイス種牛群

【“すみのくら”から“すみくら”】角倉家の同族誌によると、京都で姓を角倉と名乗った時は“すみのくら”でした。時代が移り変わる中でしだいに“すみくら”と呼ばれるようになり、現在に至っているとのこと。

角倉牧場の黎明

畑作中心だった農場が、酪農主体へと経営の形を変えるに、開場から50年余りの時が流れています。三男八女の子宝に恵まれた三郎でしたが、三人の息子と二人の娘は早世され、既に老境に入っていた三郎は1946（昭21）年の春、長女の息子である博を養子に迎え入れ農場の未来を託しました。

僅か19歳で当主となった博でしたが、早々に養父母と大騒動を起こしました。その原因は、牛飼いを志していた博の取った行動で、「わしらが汗を流して雑草を引き抜いてようやく畑らしくなったと思っていたのに、そこに草の種をばら蒔くとは、気が狂ったのか」怖いものを見るようにして養母が言い、「今年は大豆の芽が出て来るかと楽しみにしていたのに、草が茫々茂ってくる、どうしたことだ」と三郎からの叱責、「これは牛に与えるエサ、牧草です」牛飼いをするためには飼料作物としての牧草と牧草畑を理解してもらう必要がありました。その当時、さほど乳量を求めない副業としての牛飼いにおいては、牛を道端の木陰

に繋ぎ、そこらに生えている雑草を食べさせるのが普通の風景であり、それで事が済んでいましたが、先進酪農を独学で勉強し『牧草』『サイレージ』『サイロ』の言葉に胸を躍らせながらその実践を企てていた博にとって、一歩先に進むためには養父母を納得させなければならない一大事でした。顛末の説明は省きますが、とにかくはこの騒動が角倉牧場黎明期の最初の出来事となりました。

全国共進会と角倉牧場

博が農場を引継いで5年後の1951(昭26)年3月、第1回全国共進会が開催されています。当初は前年の秋に開催を予定した全共でしたが、初秋より流行し猛威をふるった牛の流感のため次年へとその開催が延期され、出品牛は改めて選定されたため、出場権を得ながら幻の出場となった牛達の中に角倉牧場の未経産牛が在りました。本格的な酪農業に移行して僅か4年余りの無名牧場が、宇都宮牧場や町村牧場といった著名牧場の間に割り入り、肩を並べるはずがかなわぬ幻となりました。その後、真に全共への初出場となったのが1970(昭45)年の第5回大会で、博はこの時の思いを「長い20年だった」と息子の了一に伝えています。第1回大会で幻となったことの悔しさが、以後の大きな飛躍のきっかけとなり牧場経営を安定・発展させながら、全共には第5回から連続6回、最近開催の第12回を合わせ計7回、全9頭の出品を果たした快挙に繋がったのかもしれません。しかし、第1回大会が延期されていなければどうなっていたでしょう…

幻の第1回大会出品予定牛
未経産(24ヵ月未満)
セジス ヒンペル ジエラルデイン

1970(昭45)年第5回大会出場牛
未経産24月～29月 優等賞2席
スターク フオンドレイブンスタンリー
(サンガード レイブン スタンリー)

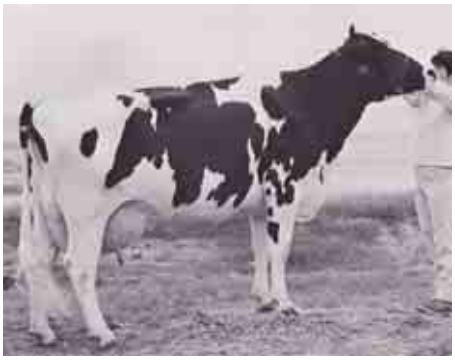
ともかくも、丹精込めた愛牛をショウに出品しそれを引く誰しもが憧れる全共に、35年間の長きに亘って出品を果たしている事実は追随のない記録であり、これからも歴史を積み重ね続けるであろう全共において、語り継いで行くにふさわしい記録といえるのではないでしょうか。

継がれゆく想い

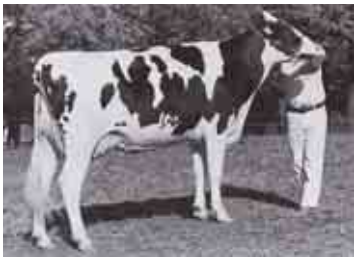
筆者が選ばせていただいた角倉牧場のメモリアル牛は、1971(昭46)年生まれのマダム チルダ モデル号です。祖母は、早来町の竹田牧場から導入したマダム系のマダム バター ローズ、父は銘牛ロイブルック テルスターで、彼女は1973(昭48)年、大樹町と十勝地域の共進会で勝ち抜き北海道ホルスタイン共進会へと駒を進めました。北米の酪農留学から帰国したばかりの了一がショウリングに向かう彼女の毛刈りと仕立てを行い、博がリードマンとなって勝ち得たものは、当時かってなかった初産2歳での最高位賞の栄冠でした。そして、彼女は2年後の第6回全共に出品され優等賞2席となりました。この後、博と了一 親子二代の熱い想いと牛飼いの技が実を結び、次々と好タイプ牛を輩出し、5年に1度の全共でその出品が続いています。

博が酪農に舵を切って68年の時が流れる中で、絶えなく在った熱い牛飼いの想いは二人の息子了一と光記に引き継がれ、さらに次代へと継がれてゆく最中です。

(㈱JHBS管理部長 城丸)



マダム チルダ モデル(ロイブルック テルスター)
1973(昭48)年北海道ホルスタイン共進会最高位賞 2歳1産
1975(昭50)年第6回大会 経産4歳 優等賞2席



1990(平2)年
第9回大会
経産2歳優等賞1席
スミツクランド スノーボール コニー
(パインハースト コピーライト)
母方4代前 町村牧場からの導入牛

1990(平2)年
第9回大会
経産5歳優等賞1席
スミツクランド プリンセス コランサ
(バーウード プリンス バリアアント)

写真・資料:日ホ日本の乳牛ホルスタイン史、全共報告誌、角倉博伝『牛飼い組合長』より一部抜粋

浴石随筆 その十

脳梗塞が再発した。2年5ヵ月を経ての再発であった。筆者の病名は「脳塞栓」と言って不整脈に起因して心房細動を誘発する病気で老人には厄介な部類に入る脳梗塞である。

今回の再発は関係者皆さんのお陰で塞栓の「栓」まで行かずに、塞の段階で食止めることが出来たと思う。「塞」の初期の段階であったから麻痺の発来をイチから体験した。

お読みいただいて、一ツでも今後のお役に立つところがあればと願う。

深夜の1時に目が覚めてトイレへ行った。この時はなんの変調も異変も感じなかった。午前4時、目が覚めたから、もう起きようと思ってトイレへ行った。何事もなく小用を済ませて水洗のレバーもきちんと回した。ベッドへ戻ってシャツに着替えようとしてベッドに右手をついた。何か力が入らないなアーと思った。シャツその他はいつもどおり普通に手足を通して何事もなかった。シャツのボタンを掛けようとした。右手の指が5本ともが「借り物」のようで、加えて右手首から先に全く力が入らないのである。

「アー、来たナ！」と直感した。「なんだろう！」「どうしたんだろう！」「少し様子をみようか！」とは、全く思わなかった。こうなると分秒を争うのは前回の入院で多くの入院者の事例をイヤという程見せていただいていたから、なんの躊躇も無かった。

食事付き高齢者住宅へ入居していたのも幸いした。部屋のナースコールのボタンを押した。課長のKさんが夜明けの時刻なのに飛んで来てくれて、私の右手首を見るなり「ア、救急車をお願いしましょうネ。静かにソーッとソーッと横になって下さい」と指示された。

救急救命士の方には「午前一時には変調は無かった。午前四時には麻痺が始まっていたように思う」と告げた。「重要な情報と思います。必ず伝えます」と言っていただいた。

救急救命士にお願いして前回と同じ病院へ搬入していただいた。受け入れていただいた先生が、前回ご高診をいただいた主治医のF先生であった。この事は全く幸いであった。

MRIと点滴が殆ど同時にスタートしたと記憶している。完全に3時間以内に救急病院に辿り着いた。頭部に加えて頚椎のMRIも撮っていただいた。説明は省略させていただく。このようにして点滴、服薬、リハビリテーションが順調に進み、1週間の入院で退院の指示をいただいた。リハビリの先生から「こんなに早く退院されるのは最短コースですネ。滅多に無いんですよ」と言っていただいた。

退院の日、同室（4人）の皆さんに挨拶した。隣りの人が「3回目は来るんでないヨ」と云ってくれた。もちろん筆者も望むところではない。

昔、芸者さんの居る宴会では盃で少しづつ七合の酒を呑んだ。今は一升の酒が10日保つ程ホドホドにしているから飲み代はぐんと減った。

---だから---

老後のために貯金しようと思っている。

---只今、八十五歳---

若い女性にこの話をすると、おなかを抱えて、目から涙を流して笑い転げて喜んでくれる。後期高齢のしかも年長さんの爺イだが、まだ、女の人を泣かせている---！！？？

真面目な話に戻る。折角、MRIで頭を診ていただいたのだから、と思って、ソーッと看護師さんに聞いてみた。「アルツハイマーのほうは、どうでしょうか？。先生に伺ってみていただくこと出来ますか？」--「ハイ、そうですネ、伺ってみましょう」と言ってくれた。先生はわざわざ、MRIの画像を再確認したと看護師さんから聞かされた。そして翌日、先生から---いまのところ、変化はありませんと言っていただいた。嬉しかった。本当に安心した。但し、今のところ---である。明日のことは明日にならないと分からない。友人達との歓談を重ね、このようにして拙文を考え、推敲を重ね、それを活字にしてみるのはとても良いことと、リハビリの先生から伺っているから今後も続けようと思っている。処方された薬の服用、水分摂取、血液検査、友人、談笑、散歩など、自分なりに留意して暮してきた。だが再発を避けることはできなかった。

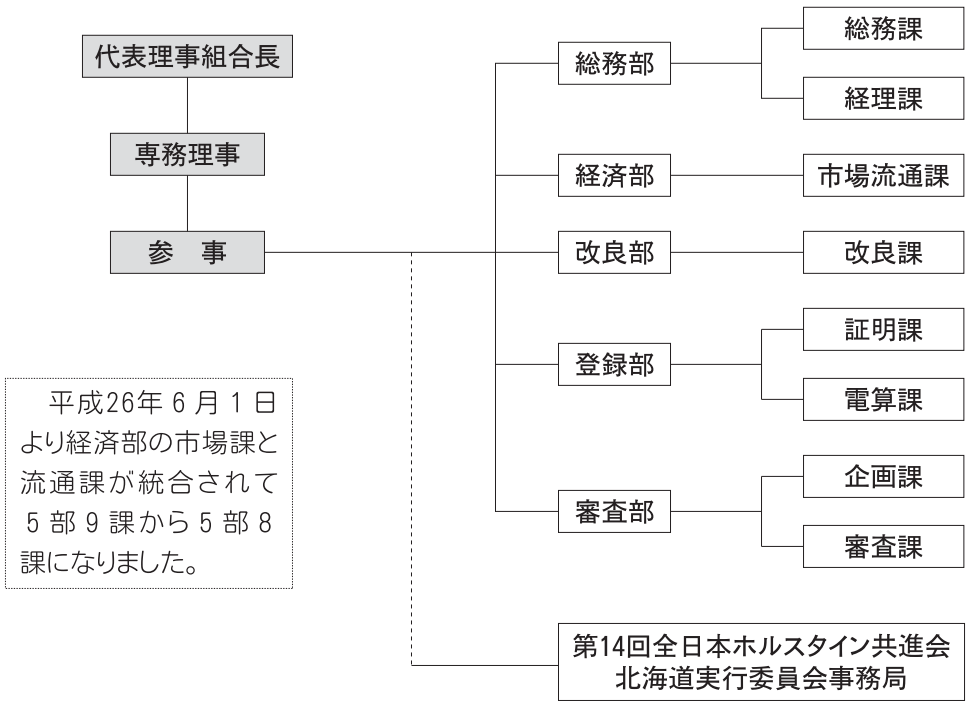
昔は「動かすナ！」と言われた脳梗塞だが、今は治療法が格段に進歩してきている。この2年半に学んだ知識の集約として、麻痺の発来から3時間以内に専門医の処置をいただくことができれば、原状復帰は可能と頭の中に置いている。それに向かって明るく暮していくのがベストだと思っている。

浴石

□□ 人事発令 □□

発令事項	氏名	前職
平成26年5月31日付		
（嘱託期間満了退職）		
嘱託雇用期間満了により職を解く	山下哲夫	登録部証明課審査役
平成26年6月1日付		
（昇　格）		
総務部総務課長 兼改良部改良課主幹を命ずる	後藤裕作	改良部改良課主幹
審査部企画課主幹を命ずる	稲山智明	審査部企画課技師
総務部経理課係長を命ずる	立松由巳子	総務部経理課主事
（異　動）		
登録部証明課長兼務を解く	渡邊時三	登録部長兼証明課長 兼総務部経理課長
審査担当次長兼務を解く	千葉義博	審査部長兼審査担当次長
経済部次長兼市場流通課長を命ずる	菅原富之	経済部流通担当次長兼流通課長
審査部次長兼企画課長を命ずる	小泉俊裕	審査部企画担当次長兼企画課長
登録部証明課長兼電算課長を命ずる	福田幸雄	登録部電算課長
総務部総務課係長兼経理課勤務を命ずる	岡﨑活宏	総務部経理課係長兼総務課
経済部市場流通課係長 兼審査部審査課勤務を命ずる	田村知正	経済部流通課係長兼審査部審査課
経済部市場流通課勤務を命ずる	中村博	経済部市場課技師
経済部市場流通課勤務を命ずる	若林佑樹	経済部市場課技師
経済部市場流通課勤務を命ずる	高木俊也	経済部流通課技師
登録部証明課審査役を命ずる	平輝明	経済部市場課審査役
審査部審査課審査役を命ずる	渡部幸一	審査部企画課審査役
審査部企画課審査役を命ずる	佐藤貢	審査部審査課審査役
（新規採用）		
臨時職員に採用する 総務部総務課勤務を命ずる	石田梓乃	
平成26年6月9日付		
（新規採用）		
臨時職員に採用する 登録部証明課勤務を命ずる	北村愛	
平成26年6月16日付		
（新規採用）		
臨時職員に採用する 登録部証明課勤務を命ずる	土田倫子	
平成26年6月30日付		
（依願退職）		
願により職を解く	柾谷智史	嘱託職員・総務部付参与
〃	福田直子	登録部証明課書記
〃	笹谷香織	総務部総務課書記

◇◇ 業務機構及び指令系統 ◇◇



体型審査予定

体型審査の予定は次のとおりです。も寄りの登録取扱団体にお申し込み下さい。

日程　７月22日～８月２日

□胆振・日高地区
全管内
□十勝地区
帯広・川西・大正・音更・木野・高島・池田・幕別
札内
□根室地区
根室・別海・西春別
□網走地区
網走・佐呂間・常呂・東藻琴・斜里・小清水・清里
女満別・美幌
□宗谷地区
全管内

日程　８月26日～９月６日

□十勝地区
中札内・更別・大樹・広尾・忠類
□釧路地区
標茶・浜中・厚岸
□根室地区
標津・上春別・中春別・計根別（一部）
□網走地区
北見・相内・上常呂・置戸・訓子府・端野・留辺藥
温根湯・津別
□留萌地区
全管内

日程　10月１日～10月11日

□上川地区
全管内
□後志・渡島・檜山地区
全管内
□十勝地区
新得・清水・芽室・鹿追・士幌・上士幌
□網走地区
丸瀬布・遠軽・上湧別・湧別・芭露・生田原・白滝

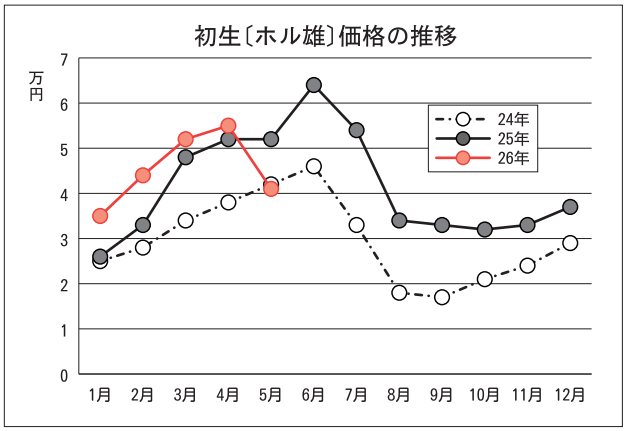
北海道ホルスタイン農協　家畜市場成績

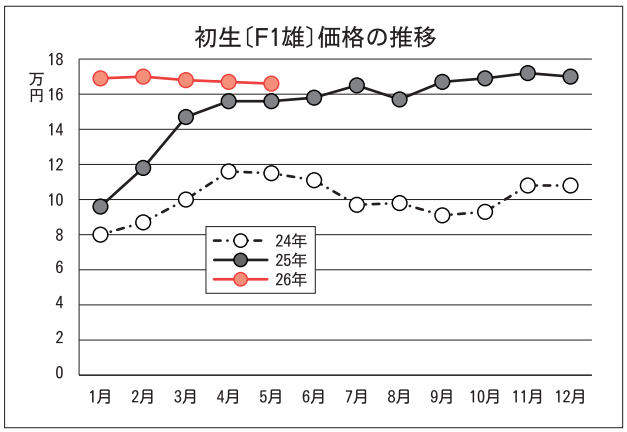
初生〔ホル雄・F1雄・F1雌〕価格の推移

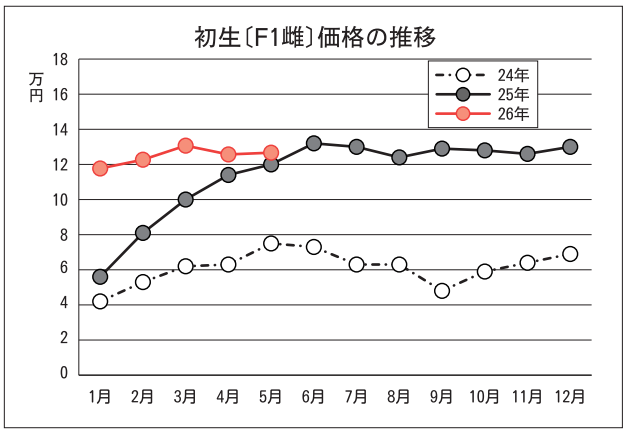
（単位：万円）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ホル雄	3.5	4.4	5.2	5.5	4.1							
F1雄	16.9	17.0	16.8	16.7	16.6							
F1雌	11.8	12.3	13.1	12.6	12.7							

（注）価格は各月でセリが成立したものの税抜き平均価格です







最近の家畜市場成績（６月17日開催）

種　類	内　訳	出場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格
乳用牛	育成牛	1頭	1頭	259,200円	259,200円	259,200円
	初妊牛(88%以上)	—	—	—	—	—
	初妊牛(88%未満)	—	—	—	—	—
	経産牛	1	1	248,400	248,400	248,400
初生犢	ホル雄	104	103	105,840	1,080	55,164
	ホル雌	—	—	—	—	—
	ホルフリー	2	2	6,480	1,080	3,780
	黒毛雄	—	—	—	—	—
	黒毛雌	—	—	—	—	—
	F1雄	41	41	241,920	129,600	188,605
	F1雌	31	30	174,960	16,200	127,332
	乳用種雄	—	—	—	—	—
	乳用種雌	—	—	—	—	—
	肉専用雄	—	—	—	—	—
	肉専用雌	—	—	—	—	—
肉用牛	1年以上ホル雌牛	70	70	351,000	108,000	203,626
	その他肉用牛	25	24	608,040	178,200	406,170
馬		5	5	1,004,400	54,000	319,680
緬羊・山羊		—	—	—	—	—
合　計		280	277	1,004,400	1,080	156,499

乳牛予想相場表

（平成26年７月予想）

規格	月　齢	中	上
血統濃度88%未満	6～8カ月	24～28万円	25～30万円
	9～11〃	25～30	26～32
	12～14〃	24～33	26～33
	初妊牛	45～50	47～52
同上概ね88%以上	6～8カ月	24～28	25～30
	9～11〃	25～30	26～32
	12～14〃	26～33	26～33
	初妊牛	45～50	47～52
成績証明娘牛	6～8カ月	25～30	26～32
	9～11〃	26～32	26～33
	12～14〃	28～33	28～35
	初妊牛	47～52	53～

（注）初妊牛は９～10月に分娩するもの。

ひとこと

寒さと大量の雪があった冬から一転、季節は早くも夏を迎え緑や花の色鮮やかさが人々を魅了し外出させたい気持ちにさせてくれているのではないでしょうか。

私も幼い子を持つ親として、先日、札幌市内にある『さとらんど』へ足を運びました。以前は緑や花などいつでも見られる環境で生活してきたこともあり、さほど公園には興味がなかったのですが、子供に普段の生活では目にすることができないような物を見せてやりたいとか、家族みんなで出掛けみんなで笑顔になれれば最高だなと思ったのがきっかけです。

さとらんどは、牛、馬、ヤギ、綿羊など動物に触れられることができたり、牛乳の製造工場見学もできたり、広い芝でのんびりできたりと、家族、友達同士などいろんなジャンルの方が楽しめる場だと思います。

子牛の哺乳体験ができたり、馬車に乗れたり、巨大な農耕馬を間近で見れたりなど動物好きの私もとても楽しめました。しかし、私の子供は自分よりもはるかにデカい牛や馬を見てビビり泣きしてしまい、まともに触れたのは子ヤギだけでしたが、そのシーンは親としては何とも微笑ましく我が子の成長を感じる瞬間でもありました。

数ある施設の中で私の関心を引いたのは牛舎内にある展示場です。牛の模型が並び搾乳機械の仕組みや構造を説明していて、なおかつ、あるボタンを押すと自動的に搾乳ポンプが動きだし、模型の牛の乳房からは牛乳に見立てた水も出てきてリアルな搾乳風景が見学でき、非常にわかりやすかったです。他にも、食べた草のエネルギーがどのように牛乳に変換されるのかという仕組みをパネル展示してあり、常日頃、乳牛に携わる仕事をしていることから、多くの一般の方々にこの展示場を見てもらい、牛に関心を持っていただいて美味しく牛乳を飲んで欲しいと思いました。

そして、来年10月に開催される全日本共進会でも数多くのブースが出展されると思われるので、大勢の方にそれらを見ていただき酪農の魅力や楽しさを感じてもらい、ショウでは、ショウカウのカッコよさ、美しさを肌で感じ、視線を奪われ、ハートを掴まれ…、酪農関係者はもとより、一般の方々にも喜ばれるようなビッグイベントになることを願っています。

イクメンパパT

頒価100円（組合員の購読料は賦課金に含まれています）